



かけがえのない地球の未来を守るために、
新エネルギー産業に取り組む企業活動を応援します。
技術、製品をはじめとするあらゆる事業活動を通じて、
新エネルギー産業の現状と未来を伝えます！

TOP | 太陽光発電 | 太陽電池セル・モジュール | シリコン | 太陽電池部材 | 太陽電池製造装置 | 風力発電 | 二次電池・素材
| 電気自動車・充電器 | 燃料電池 | 太陽熱利用 | 水力発電 | バイオマス | LED照明 | スマートグリッド | エネルギー管理
| その他エネルギー | 廃棄物 | リサイクル | 水処理 | 土壌浄化 | 大気汚染処理 | 環境事業 | 排出権 | 政策 | 統計資料

2022.2.8

横浜環境デザイン、マテックスに自家消費型太陽光導入 初期費用ゼロのPPAモデル、災害時の電力供給も

- ▶ 企業別バックナンバー
- ▶ 地域別バックナンバー
- ▶ 掲載日別バックナンバー

横浜環境デザインは、ガラス卸販売のマテックスの横浜事業所（神奈川県横浜市）に、自家消費型太陽光発電を設置した。出力は14.49kW。初期費用ゼロ円で設置し、電力料金で回収するPPAモデルで、契約期間は10年。現在の使用電力の3割程度を賄える試算で、その他は横浜環境デザインが提供する小売電力メニュー「ヨコハマのでんき」を使い再生可能エネルギー100%の電力にする。

関連記事

横浜環境デザイン
太陽光発電
[神奈川](#)



年間発電量は1万4,576kWhを見込み、これにより6,602kgのCO₂を削減する。太陽電池はネクストエナジー・アンド・リソース製345kW。このほかシーケンスエナジーの1.5kWhポータブル蓄電池もゼロ円で導入。災害時には近隣の利用も含めた

電源として活用する。

マテックスは、2030年までに2013年比マイナス55%のCO₂排出削減目標を掲げており、社屋への太陽光発電設備設置と再エネ電力への切り替えでCO₂排出削減目標達成に大きく寄与できること、被災時に地域貢献できることなどから太陽光発電を導入した。シミュレーションの結果では、電気料金も低減できる見通し。

(C) The Heavy & Chemical Industries News Agency, all rights reserved

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。著作権は[\(株\)重化学工業通信社](#)に帰属します。